



## 交互歩行器 KW11

# 取扱説明書



### ● 目 次 ●

安全に関するご注意	1
1. 使用方法	2
2. お手入れの方法	3
3. 保管についてのごお願い	3
4. 歩行器の保守、点検	4
5. 仕 様	4
6. 製造番号	5
7. 保証とアフターサービス	6

このたびはカワムラサイクルの歩行器をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
この取扱説明書は、商品を安全にご使用いただくために必要な注意事項や正しい使用方法が記載されています。

取扱説明書は適宜更新しております。最新版を弊社ホームページからダウンロードしていただけます。

<https://www.kawamura-cycle.co.jp>

※ ご使用になる前に必ずお読みください。また、ご利用いただく際には必ず携帯していただくか、必要なときにいつでもご覧になれるところへ大切に保管してください。





## カワムラサイクル

安全に関するご注意 ※ご使用になる前に必ずお読みください。


安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。


**[表示マークの説明]**

※正しい取り扱いに関する必要事項をシンボルマークで表示しています。

 <b>警告</b>	取り扱いを誤った場合、死亡または、重傷にいたる可能性が想定される場合を示しています。
 <b>注意</b>	取り扱いを誤った場合、傷害にいたる可能性または、物的損害の発生が想定される場合を示しています。
 <b>禁止</b>	してはいけないことを示しています。
 <b>必ず守る</b>	必ずしなければならないことを示しています。

※ 以下の注意点以外であっても、無理な使用はおやめください。事故の原因になります。

 <b>警告</b>	<b>危険です</b> 取り扱いを誤った場合、使用者が重症を負う可能性が想定されるもの
<ul style="list-style-type: none"><li>●脚先4点に平均して体重がかかるようにして、ご使用下さい。 左右前後へ偏った体重をかけると横転し危険です。</li><li>●脚先がマンホールの穴等にはさまれ体重がのしかかると、てこの原理で脚先パイプの破損と共に横転し危険です。</li><li>●引きずるような使用はしないで下さい。脚先パイプの破損と共に横転して危険です。</li><li>●歩行器を後ろに置いた状態で使用しないで下さい。</li><li>●火気に近付けないで下さい。</li><li>●勝手に分解や改造、修理をしないで下さい。強度や耐久性が劣化して危険です。</li></ul>	

 <b>注意</b>	<b>ご注意いただきたいこと</b> 取り扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定されるもの
<ul style="list-style-type: none"><li>●脚部の高さを調節する際、4本の脚先にあるプッシュボタンを確実にセットして下さい。(プッシュボタンが大きく飛び出た状態、4ヶ所確認)</li><li>●脚部の高さを調節する際、プッシュボタンを深く押しすぎると中に入り込んでしまう場合があります。その場合、一度脚先パイプを引きはずし、プッシュボタンを出してから再度セットして下さい。</li><li>●穴やくぼみのない平らな場所でご使用下さい。</li><li>●脚先等を固定して使用しないで下さい。</li><li>●握り手以外をもって使用しないで下さい。</li><li>●万一、パイプの破損、脚先ゴムの摩擦等の異常が現れた場合は、ご使用にならずに当社又は、販売店にお問い合わせ下さい。</li><li>●乱暴な扱いはしないで下さい。</li></ul>	

なお、この取扱説明書は、イラストが一部実車と異なる場合があります。

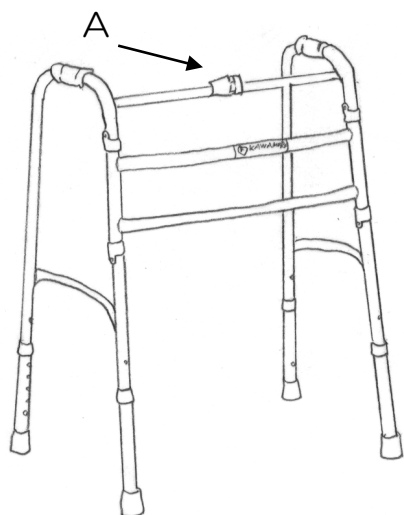
# 1. 使用方法

## 折りたたみ方

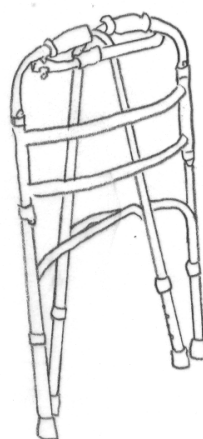
A部の押しボタンを押しながら内側へ折りたたんで下さい。

## 組立方

折りたたんだ時とは、反対に外側にしっかりと開いてください。

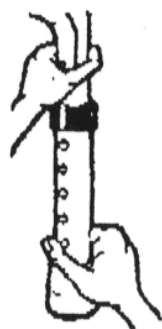


<開いた状態>



<折りたたんだ状態>

## 脚の長さの調節方法



高さ調節用の押しボタンを押して、脚先を引き高さを調節してください。



## 注意

- 4本の脚の高さは全て同じ高さにして下さい。

## 2. お手入れの方法

### ★金属部分（フレーム）

凹凸のある部分の汚れ、頑固にこびり着いた汚れは、市販の中性洗剤を用いてください。  
ご使用後は必ず乾燥させてください。

### ★樹脂（プラスチック）部

樹脂（プラスチック）部品には、市販の中性洗剤をご使用ください。

## 注意

- シンナーやベンジンなどの揮発性のものは使用しないでください。  
変質・変色・傷みの原因となります。
- たわし、みがき粉および硬いブラシは使用しないでください。  
傷みの原因となります。

## 禁止

- 熱湯やオゾンで洗浄しないでください。故障・変質・変色の原因となります。

## 3. 保管についてのお願い

歩行器は安全な場所に保管してください。

## 注意

- 下記のようなところに歩行器や部品を放置しないでください。
  - ・車道に近いところ ・人通りのあるところ
  - ・路面に段差や凸凹のあるところ ・湿気の多いところ
  - ・雨風の当たるところ ・海沿いの屋外(潮風の当たるところ)
  - ・直射日光の当たる場所（車内も含む）
  - ・ストーブなど火気を使用し高温になる場所
  - ・ほこりの多い場所
  - ・子供がいたずらをする恐れのある場所 ・非常口、消火器、消火栓の前
  - ・坂道 ・暑い日や寒い日の戸外

事故やサビ・破損の原因になります。

## 4. 歩行器の保守、点検

この製品を安全にお使いいただくためには、日ごろのお手入れと点検整備が必要です。

### ★ネジの緩みはありませんか？

ネジ、ノブ類の緩みがないことを確認してください。ネジが緩んでいたら必ずしっかりと締めてください。締めてもすぐ緩む、締まらないなどの不具合があれば、直ちにご使用をお止め頂き、すぐにお買い上げの販売店までご連絡ください。

### ★汚れていませんか？

ホコリや泥などで汚れたときはそのままにしておかず、早めに濡れ雑巾等でふき取ってください。汚れのひどいときは中性洗剤をお使いください。

### ★変な音がしませんか？

変な音がする場合、どこでその音が発生しているかを確認してください。原因が不明な場合、修理可能な場合はお買い上げの販売店までご連絡ください。

### ★四点接地していますか？

四点接地していない場合、フレームの歪みやネジの緩みが考えられます。

### ★消耗部品の交換は必要ですか？

消耗部品の磨耗がないか確認し、磨耗が激しい場合には交換してください。

### ★洗浄の際には、水、お湯または中性洗剤をご使用ください。

洗浄後は、乾燥させてください。カビやサビの原因になります。

異常が見つかったらご使用を中止してください。

## 注意

●スパナやドライバーなどの工具の使用にて締め付ける場合、薄手の手袋をご使用ください。

●異常が見つかったら、直ちにご使用を中止して販売店へご相談ください。

## 5. 仕様

品名・名称	標準仕様・規格
	KW1 1- (L・S)
材質 (本体)	アルミ製 (塗装仕上げ)
全幅 (mm)	520
全長 (mm)	480 (L)・470 (S)
全高 (mm)	790~890 (L)・700~800 (S)
握内幅 (mm)	470

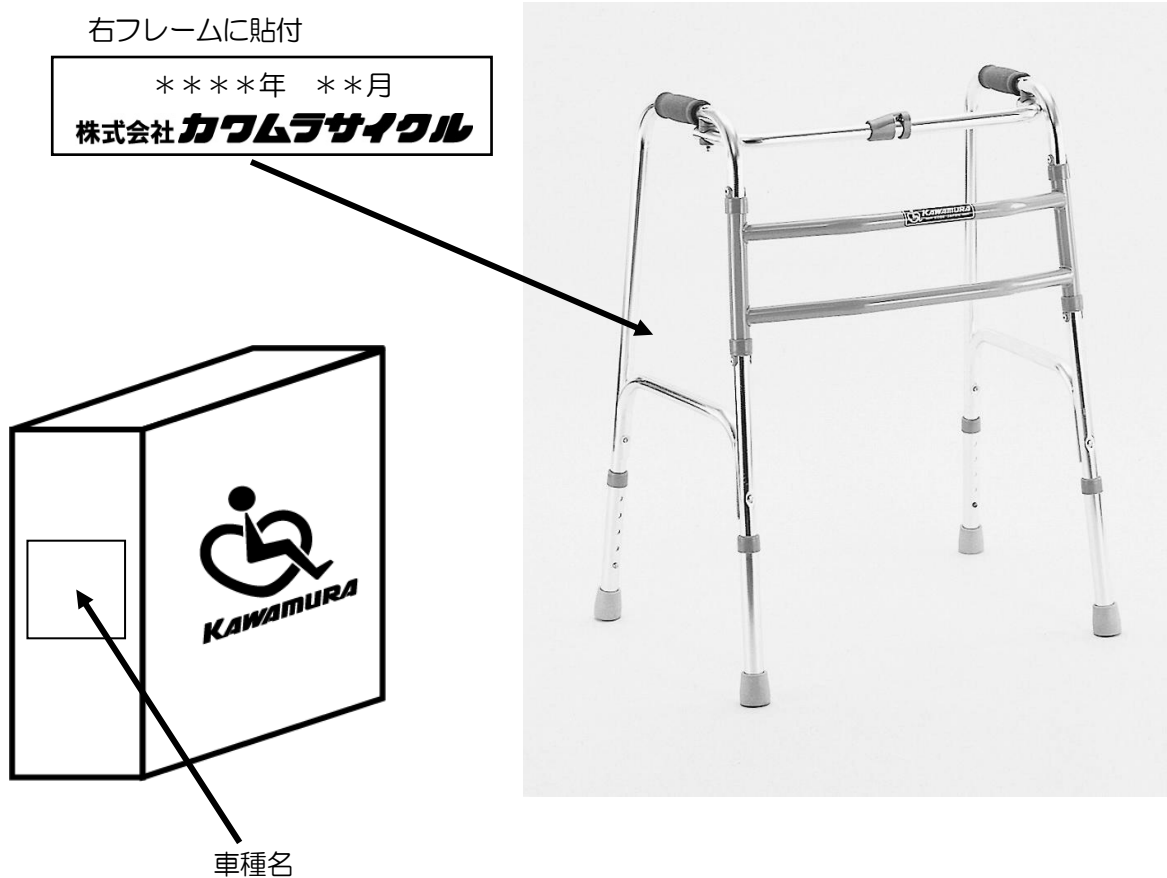
※記載の重量や寸法は設計値であり、実際の車体とは多少誤差がある場合があります。

## 6. 製造番号

アフターサービスなどを的確に受けるため、製造番号を記録しておいてください。  
車体番号は右フレームに貼り付けられています。

車 種	
製 造 月	年 月

### <シール貼付位置>



## 7. 保証とアフターサービス

弊社の定める保証とは、正常な使用状態において、故障が生じた場合に限り、無償にて修理を行うことをお約束するものです。

### ★保証書

この商品には保証書を別途添付しております。

返送用登録はがきに所定の事項を記入のうえ、商品購入後 1 ヶ月以内に弊社へご返送いただきご登録ください。

※ご登録がない場合は保証対象外となりますのでご注意ください。

### ★保証期間

お買い上げ日より 1 年間（消耗部品は含みません。）

### ★保証期間後

お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって商品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

### ★消耗部品

- ・脚部ゴム

### ★保証の適用除外となる場合

- (a) ご使用による消耗品および取扱不注意による破損  
例) タイヤの磨耗およびパンク、シートの破損等
- (b) 地震、台風、水害などの天災および事故、火災による焼失・破損
- (c) お取扱の不注意、操作未熟ならびに故意または過失など誤って使用されたことによる破損
- (d) 保全上の不備および弊社の特約販売店以外で行った修理や改造等による破損
- (e) 弊社が指定する純正部品以外のパーツ等の使用により発生した破損
- (f) 一般に歩行器が通行しない場所、または特殊な状態での使用による破損
- (g) 製品の本来の使用目的にそぐわない使用による故障破損
- (h) 取扱説明書に従わずして生じた故障破損
- (i) 取扱説明書に禁じられている使用方法によって生じた故障
- (j) 保証書をご返送いただいていない未登録の製品
- (k) 日本国外でご使用の場合

### ★補修用性能部品の最低保有期間

弊社はこの商品の補修用性能部品を製造打ち切り後、5 年保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### ★修理のご依頼

異常がある場合は、ご使用を中止しお買い上げの販売店にご依頼ください。

### ★本製品を他人に譲る場合

この製品を他の方にお譲りになる時は、必ず本書もあわせてお渡してください。

### ★一度使用したものは、原則として製品のお取り替えはできません。

※異常や不具合が見つかったらご使用を中止して、すぐにお買い上げの販売店まで

## カワムラサイクル

■ 本	〒651-2411	兵庫県神戸市西区上新地 3-9-1	TEL078-969-2800
■東京サービスセンタ	〒110-0013	東京都台東区入谷 1-8-3	TEL03-3874-3511
■名古屋サービスセンタ	〒487-0027	愛知県春日井市松本町 1-3-11	TEL0568-52-4800
■本店サービスセンタ	〒651-2411	兵庫県神戸市西区上新地 3-9-1	TEL078-969-2800
■福岡サービスセンタ	〒819-0055	福岡市西区生の松原 1-18-3	TEL092-882-4722

本書に記載の意匠、仕様および部品は性能向上の為に、一部予告なく変更することがあります。

修理・お手入れ・お取扱いなどのご相談は、まずお買い求めの販売店へお申し付けください。

・転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、上記へ。